

難聴のお子さんは・・・

○音がしても気づかない。

(ドアの音、車の音、玄関のチャイムなど)

○名前を呼んでも振り向かない。

○ことばをしゃべらない。

(ごく身近な単語しか言わなかったり、

ことばの数が少なかったりする)

○言われたことをなかなか理解できない。

○やりとりがかみ合わなかったり、

質問に答えられなかったりする。

早期に教育相談を開始すると・・・

○必要に応じて早い時期から補聴器等を装用し、

残存聴力を生かすような働きかけをすることで、
聴覚が刺激され、聞き取りの力が向上します。

○聞こえにくさに配慮した話しかけ方や関わり方を
することで、子どもの情緒が安定し、子どもの
言葉やコミュニケーションの発達が促されます。

○保護者の方に、聴覚障害に関する知識を得ていた
だいたり、同じ障害のあるお子さんを持つ保護者
同士での交流を持っていたりすることで、
心理的に安定して楽しく子育てをしていただく
ことができます。

乳幼児教育相談は0歳児から受け付けて
います。(予約制：無料です。)
お子さんの様子が気になったら
まずはお電話を！！

長崎県立ろう学校

〒856-0807

長崎県大村市宮小路3丁目5番5

TEL 0957-55-5400

FAX 0957-55-5410

e-mail rou@news.ed.jp

URL <http://www.news.ed.jp/rou/>



長崎県立ろう学校佐世保分校

〒857-0114

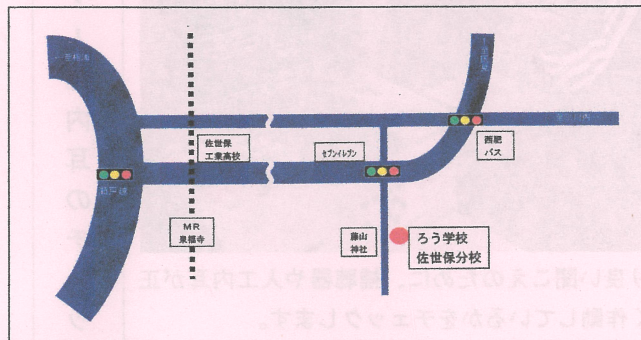
佐世保市小舟町60

TEL 0956-46-0881

FAX 0956-46-2488

e-mail saseborou-b@news.ed.jp

URL <http://www.news.ed.jp/saseborou-b/>



きこえやことばの発達が気になるお子さんの
関係機関・保護者の皆様へ

乳幼児教育相談

「新生児聴覚スクリーニング検査で
リファア(要検査)と言われた」
「1歳半健診や3歳半健診で
難聴やことばの遅れが見つかった」
「なんとなくきこえやことばが気になる」
早期発見・早期教育で
ことばやコミュニケーションの発達が
大きく変わります。

長崎県立ろう学校

長崎県立ろう学校 佐世保分校

乳幼児教育相談の方針

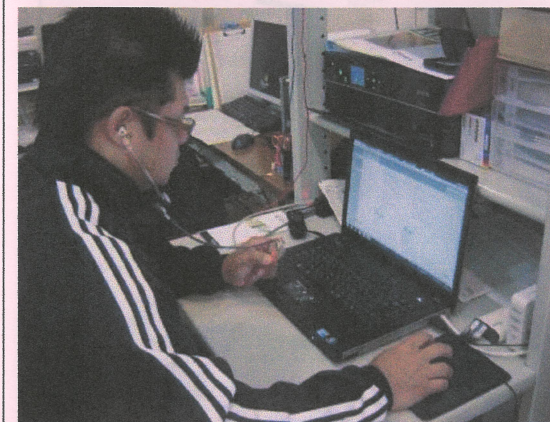
- 乳幼児期からの安定した親子関係づくり・共感関係を大切にします。乳幼児期にふさわしい生活や遊びを通して、心身の調和のとれた発達が促されるよう支援します。
- 保有する聴覚を最大限に活用するとともに、実態に合わせた多様なコミュニケーション手段も活用、併用しながら、親子が確実に豊かに伝え合えるように支援します。
- 遊び場面での観察や、「生活記録」、懇談などの中で得た情報と聴力測定等の結果から、聴力の把握と必要に応じて補聴器装用の提案、および調整を行っていきます。
- 聞こえやことばだけでなく、全体的な発達（身体の発達、心の発達、遊びの発達）など、色々な角度から発達を見て支援します。
- 医療や福祉、発達支援、保育園・幼稚園などの関係機関との連携も取りながら子どもさんへ多方面からの支援を行っていきます。

乳幼児教育相談の内容（0歳～小学校就学前）

- 聴力測定
- 補聴器の装用や調整に関する支援
- 人工内耳の術前術後の療育の支援
- 言葉やコミュニケーションの発達の支援
- 体と心と言葉の全人的な発達に関する支援
- 軽度・中等度難聴、一側性難聴の幼児の療育についての支援
- 保護者の子育ての支援
- 保護者の聴覚障害理解のための支援
- 同じ障害のある子ども同士、保護者同士の交流
- 医療・福祉・保健など関係機関との連携
- ろう学校幼稚部入学、地域の幼稚園、保育園への入園に関する相談など



状態に応じた検査法を選択し、結果を積み重ねることで、聴力の確定を進めます。



聴力の変化や装用状態に応じて、補聴器の調整を実施します。



より良い聞こえのために、補聴器や人工内耳が正しく作動しているかをチェックします。

聴
力
測
定

補
聴
器
装
用
の
サ
ポ
ー
ト

補
聴
器
・
人
工
内
耳
の
チ
ェ
ッ
ク



お子さんと関わりながらコミュニケーションのとり方を具体的にお伝えします。保護者の方の日頃の悩みについて、相談をお受けします。



きこえやことばの発達、補聴器や人工内耳、子育て上の配慮などについてのお話をします。



合同で、簡単な活動（制作・リズム遊びなど）をします。幼稚部（3・4・5歳児）と季節の合同活動も行います。

個
別
相
談

保
護
者
学
習
会

合
同
活
動